

一般社団法人富山県社会福祉士会

2017年度富山県社会福祉士会 3月期理事会議事録

- 1 会議開催日時 2018年 3月14日(水) 19:00~21:00
- 2 会議開催場所 サンフォルテ 301号室
- 3 出席者名 根津会長、萩原理事、石坂理事、高木理事、北滝理事、
岩崎理事、相山理事、中山理事、金本事務局員、酒井(記録)
欠席者 清水理事
- 4 定足数 理事総数 9名 [定足数理事総数の2分の1以上(5名)]
本人出席 9名
代理出席 0名
合計 10名 (事務局員1名含)

5 議事内容

(1) 開会挨拶 根津会長

(2) 報告・連絡・協議事項 根津会長より説明

①富山県三団体会議の開催について

・3月28日(水) 清水副会長、萩原理事、北滝理事が出席予定。

②北陸ブロック会議について 根津会長より説明

・8月5日(日) 石川県で開催

③富山県福祉カレッジからの「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程に係る講師養成について」の依頼について 根津会長より説明

・北滝理事が検討 ※日程を確認してから決めることに。

④日本社会福祉士会副会長の来県について 根津会長より説明

・6月3日(日) 13時開始 ぶりおこしで呼びかけて会員も参加できるようにする。
総会でも会員から意見を聞いて、その内容を踏まえて会議に臨むことに。

⑤事務局からの協議事項について 根津会長より説明

・「元気とやま福祉・介護職員合同入職式2018」4月27日(金) 13時15分~15時

⑥総会について 金本事務員より説明

ア 総会資料について

4月の理事会で内容確認し、4月30日までに印刷を終え、5月1日には会員に郵送できるように準備したい。

イ 総会の案内チラシについて

候補の内、ブルーを基調にしたものを選ぶ。

ウ 総会後の懇親会について

総会会場から懇親会会場までのアクセスを考慮して再度、選定することに。

総会について 根津会長より説明

エ 総会の流れについて ※資料をもとに流れを検討

- ・会員の関心の高い事業報告は先の方で行い、理事会や理事の役割は後ろの方にまわす。
- ・当日の役割分担は今後メールで確認・調整する。
- ・事業等の説明は各担当が行う。

⑦組織改編について

- ア 総会で組織改編について話し合う。総会での議論に向けてどのような委員会が必要かなどある程度大枠を決める必要がある。次回の理事会までに案を出し検討することに。
- イ 財政的に苦しい点などをグラフで示し、会の置かれている現状を分かりやすく伝えた上で議論をする。

ウ 相山理事より組織改編に関連して以下の提案あり。

- ・スーパーバイザー（SV）の検討委員会のようなものを立ち上げたい。
SVの申込みはいったん会の事務局が受けて、会が紹介し、その紹介料をもらう県もある。認定社会福祉士を取るにはSVを受ける必要があるが県内にはまだその体制が整っておらず、検討が必要。そのための委員会を作りたい。会がどこまで関わるかによって責任の所在も変わってくるのでその点も考慮に入れ検討が必要。
- ・専門職虐待チームの依頼が2年程前から低迷している。弁護士会の包括へのアウトリーチの事業が始まったことが要因だと思われる。弁護士会の事業とはスタンスが違う。専門職チームは自治体との契約。今後に向けて活動内容を柔軟に出来ないか、料金のことも含めて自治体と相談していきたい。その前に弁護士会と協定を結んでいるのでその摺り合わせも必要。

(3) 報告事項

ア 2017年度 自殺予防ソーシャルワーク研修会 石坂理事及び荻原理事より報告

イ 事務局職員交流会の報告 金本事務員より説明

- ・新システムが今年8月に完成するので、再度事務局職員交流会がある。
前回（2月24日）は柴田会員と金本事務員が参加。
- ・システムメンテナンスは日本社会福祉士会が負担するが、県士会ではメール等を使用しないPCを用意して欲しい。

(4) その他

- ・会員の入退会について岩崎理事より発言あり。
入会会員をどこまで理事が把握すべきか今後検討する。


6 次回の理事会

4月11日（水）19時から21時 場所は未定

本議事録のとおり相違ありません

平成30年6月14日

議長

根津 敦 

署名人

酒井 誠 